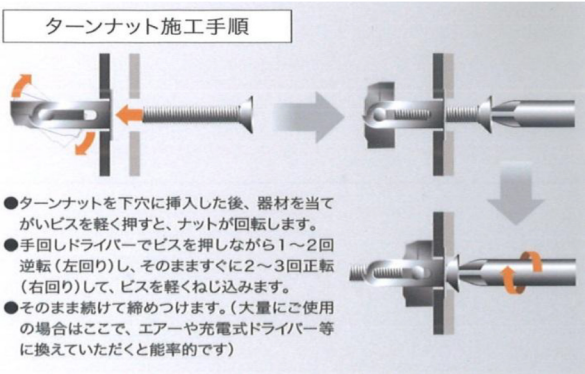


木戸取付方法

部材表

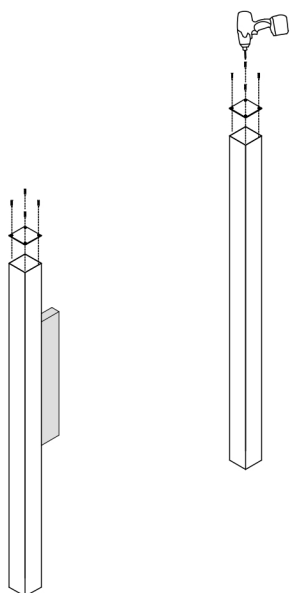
木戸		別販売 共通部材	
庭木戸  取手付木戸	黒竹 匠 矢来木戸Ⅱ型  取手無木戸	大型ステン蝶番  ターンナットTN-4 16個	ターンナット施工手順  ●ターンナットを下穴に挿入した後、器材を当てがいビスを軽く押すと、ナットが回転します。 ●手回しドライバーでビスを押しながら1～2回逆転(左回り)し、そのまますぐに2～3回正転(右回り)して、ビスを軽くねじ込みます。 ●そのまま続けて締めつけます。(大量にご使用の場合はここで、エアーや充電式ドライバー等に換えていただくと能率的です)

別販売				
角柱		丸柱		
支柱  60角・80角	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	支柱  70丸・90丸	支柱キャップ  Aタイプ・Bタイプ	丸柱用蝶番取付板  ステンサラビス小頭 ブロンズ 4×16 4本

一般的な人工庭木戸取付方法になります。

観音開き部材			
打掛金具 	門金具 	門棒 (木製) 	

①

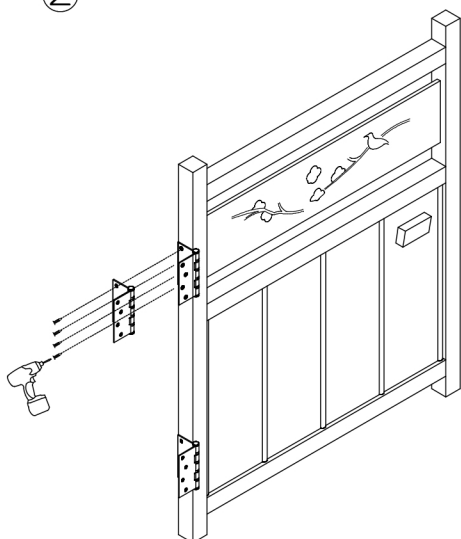


① 支柱設置の前に支柱キャップを付属ビスで取り付けて下さい。

注

水平・垂直・支柱間の寸法を確認後、支柱を固定してください。

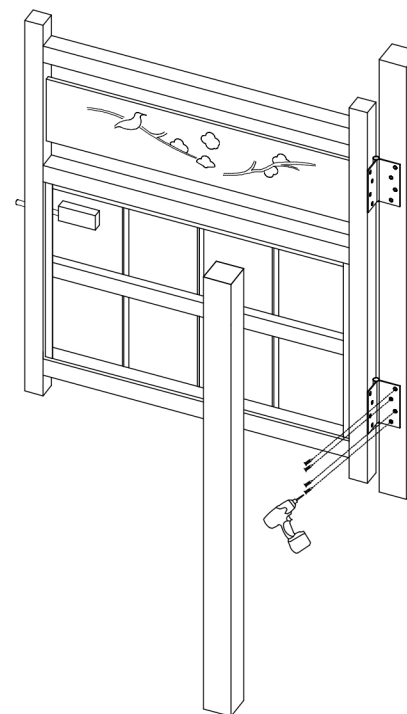
②



② 人工庭木戸に蝶番を付属ビスで取り付けます。

※ 人工板ランマ木戸のランマ部分の丁番取付けは、サラビス プロンズを用いてください。
(ターンナットは、使用不可となります。)

③



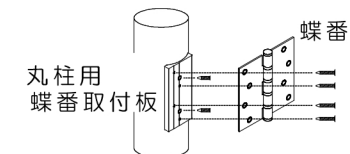
③ 人工庭木戸に取り付けた蝶番を支柱に付属ビスで取り付けます。

丸柱の場合、支柱に丸柱用蝶番取付板を付属ビスで取り付け後人工庭木戸を取り付けて下さい。

注

開閉の確認は必ず行ってください。

丸柱の場合



支柱間 (目安の寸法になります)

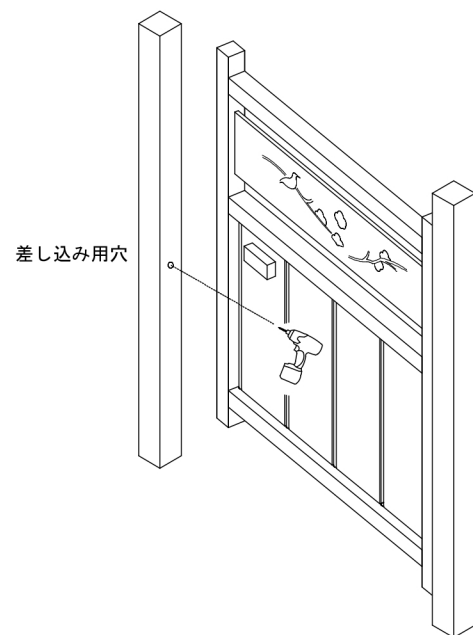
60角の場合	木戸サイズ+14mm
70丸の場合	木戸サイズ+18mm
90丸の場合	木戸サイズ+19mm

観音開きの場合

支柱間 (目安の寸法になります)

60角の場合	木戸サイズ+24mm
70丸の場合	木戸サイズ+28mm
90丸の場合	木戸サイズ+29mm

④

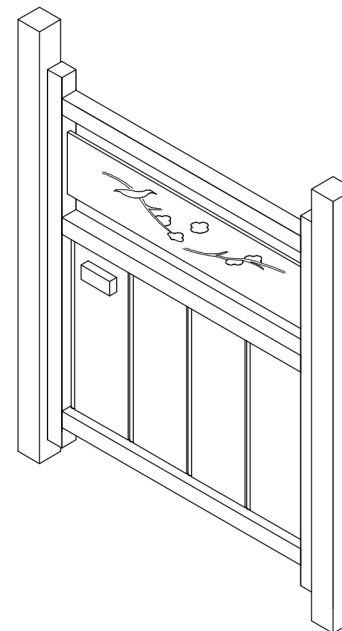


- ④ 受け側の支柱に人工庭木戸の取手(芯棒)の差し込み用の穴(φ9～φ10)を開けます。

注

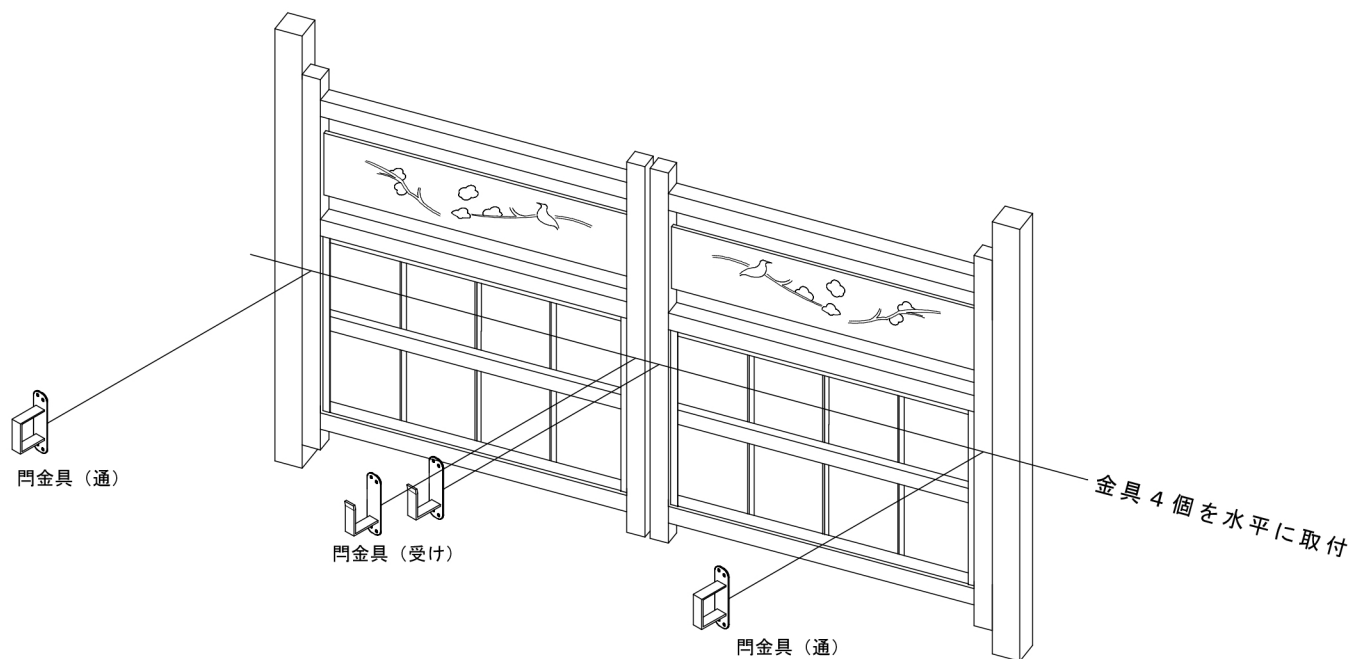
黒竹 匠 矢来木戸Ⅱ型の場合、穴あけは不要です。

完成



①～③の固定は、木戸取付の工程に準じます。

④



④ 木戸本体の縦枠に門金具を付属ビスで取付けます。

両サイドの縦枠・・・門金具 (通)

内側の縦枠・・・・・・門金具 (受け)

取付けの高さには、決まりはありません。

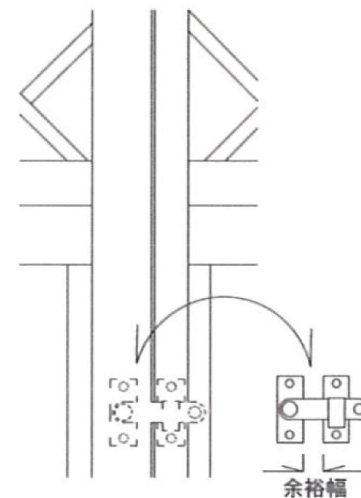
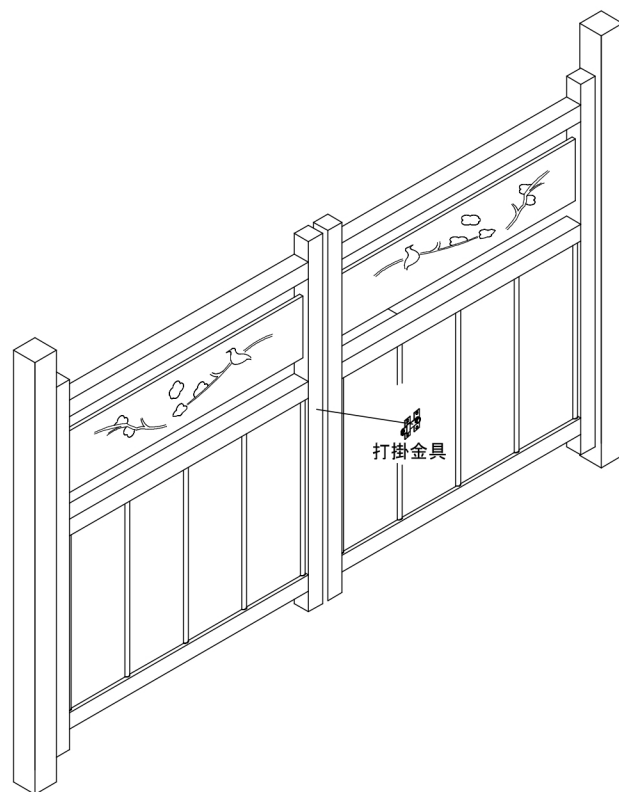
取付けイメージ



注) サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで

下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。

下穴径 (3.2mm)



観音開きの打掛金具は、施工完了後
取り付けてください。

注) サラビスで取り付ける際、予め、電動ドリルなどで
下穴を開けてから電動ドライバーで取り付けます。
下穴径 (3. 2mm)